

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後デイサービス大久保校		
○保護者評価実施期間	2024年11月26日		～ 2024年11月29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46名	(回答者数) 44名
○従業者評価実施期間	2024年11月25日		～ 2024年12月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月6日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	ていることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	言語聴覚士による専門的支援の提供	言語聴覚士の先生など、専門的支援を行うことができる職員が2名勤務しておりますので、より専門性の高い支援が出来るよう、お子様についてミーティングや面談を行っています。	定期的なフィードバックや関係機関との連携のための面談を設け、より成果が実感できるように情報共有させていただきます。
2	カリキュラムのバリエーション	それぞれの児童が楽しめる、必要な支援を考え、豊富な内容のカリキュラムを行っている。	平日でも外で身体を動かし発散できるような活動も検討する。
3	強みは指導員同士のコミュニケーションがとれているところ。 保護者に対しても、日頃から公式LINE・連絡帳でやりとりし、送迎時や面談などで、情報共有に努めている。 朝のミーティングでしっかりと児童についての共有をしているので、管理者だけでなく、どの指導員も保護者に対してお話が出来る。	朝のミーティングだけでなく、常日頃から職員同士が情報共有を行っている。送迎時に学校の先生よりその日の様子をお聞きすることで、支援を考慮している。	保護者様の悩み事や相談が送迎時で対応できない場合は、面談やお電話で相談できることをお伝えし、安心してゆっくりお話いただけるように時間を設ける。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流・保護者会などの開催が必要。 経験不足。今までも交流の機会がなかった。	まだ、地域交流や保護者会、兄弟も参加できるようなイベントが開催する機会がなかった。	今後は地域のとの交流をイベントとして開催することを検討しています。 まずは、保護者同士の相談会などの集まりを設けます。
2			

--	--	--	--